

学年

教科等

単元等

活用アプリ

小5

理科

物が水にとける量の限度

オクリンクプラス

ピン集計

授業
内容

ものが水にとける量を調べよう

準備：

- ・共有コードを使用してカードを取得する。
- ・全体共有用のみんなのボードを1つ用意する。
- ・準備したカード①②を全体共有用ボードに送り、グループの数だけカードを複製して表紙にグループ番号を入れておく。
また「わかったことカード」はマイボードに送っておく。
- ・使用する器具にあわせて、この状態でのはかる単位（計量スプーンすり切り1杯が溶けきれたら1杯とカウントなど）を確認し決めておく。

授業の流れ：

1. グループで水50mLに食塩、水50mLにミョウバンを入れ、それぞれ何杯とけたかの実験を行う。グループの代表者が全体共有用のボードにある自分のグループのカード①を開き、実験の結果（何杯とけたか？）を数字で入力し、当てはまる表の位置に色別にピンを押す。
2. 水100mLで同様の実験とカードへの記録を行う。
3. 全グループの実験と記録が終わったら、先生はピン集計を行い、全グループの実験結果を可視化し、共有する。ピン集計の結果を見ながら、グループごとにとける量を増やすにはどうすればよいか意見を出し合う。
4. 水50mLに対し、水温（10℃・30℃・60℃）の違いによって食塩およびミョウバンがそれぞれ何杯まで溶けるかの実験を行う。実験が終わったら代表者が自分のグループのカード②を開き、実験の結果を数字で入力し、当てはまる表の位置に色別にピンを押す。全グループの実験と記録が終わったらこの実験についてもピン集計を行い、全グループの実験結果を可視化し共有する。
5. 1・2の実験結果と4の実験結果を比較して気付いたことをグループで話し合い、気づいたことを、各自マイボードに配付された分かったことカード（個人）に入力して提出BOXに送信する。

※授業時数は2時間を想定

サポータ
おすすめ
ポイント

- ・ピン集計機能を使って実験の数値を視覚化することによって、共通点、相違点に気付くことができます。
- ・班の結果を横並びにしておくことで、他の班との違いを比較することが容易にできます。

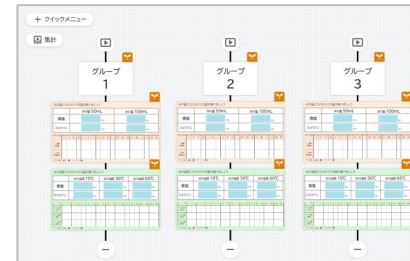
カード①：水が50mL・100mLのとき（入力例）

水の量とものにとける量を調べよう																				
	水の量 50mL										水の量 100mL									
食塩																				
ミョウバン																				

カード②：水の温度が10℃・30℃・60℃のとき

水の温度とものにとける量を調べよう																				
	水の温度 10℃							水の温度 30℃							水の温度 60℃					
食塩																				
ミョウバン																				

みんなのボードのグループごとのカードの置き方

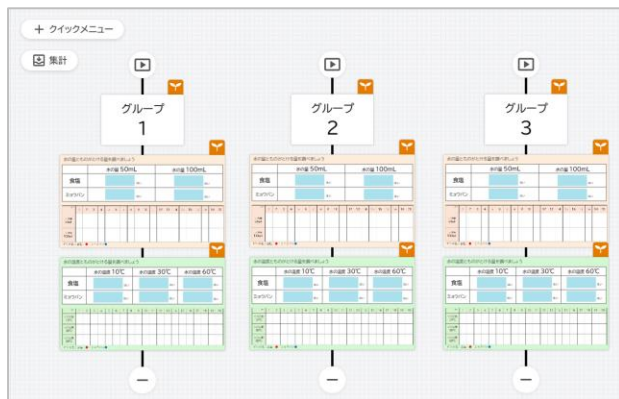


共有コード

共有コードを入力、または
カメラを起動して
二次元コードを読み込む

pb01M3S8PJ3HFKEBA34JQEX1VD7Q

■ みんなのボードのグループごとのカードの置き方



みんなのボードにグループの数だけカードを用意します。そのときにグループごとにカードを連結させておくとグループ活動がスムーズに始められます。

■ 最後に分かったことを各自入力して提出BOXに送信する

分かったことカードはマイボードに送る

分かったこと

クリックしてテキストを編集

● 水50mLに食塩、水50mLにミョウバンを入れ、それぞれ何杯とけたか記録する

みんなのボードにあるカード①に実験結果を班ごとに入力する

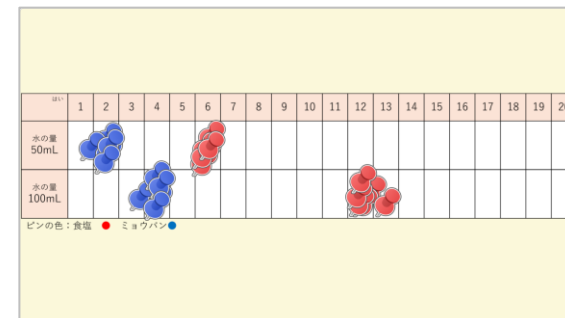
水の量とものがとける量を調べましょう

	水の量 50mL	水の量 100mL
食塩	6 はい	12 はい
ミョウバン	2 はい	4 はい

はい	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
水の量 50mL		●				●														
水の量 100mL			●									●								

ピンの色：食塩 ● ミョウバン ●

全グループの実験と記録が終わったら、先生が集計を行い、結果をクラス全体に提示する



ピン集計の結果をカード作成した例

● 温度が10℃・30℃・60℃の水に食塩、温度が10℃・30℃・60℃の水にミョウバンを入れ、それぞれ何杯とけたか記録する

みんなのボードにあるカード②に実験結果を班ごとに入力する

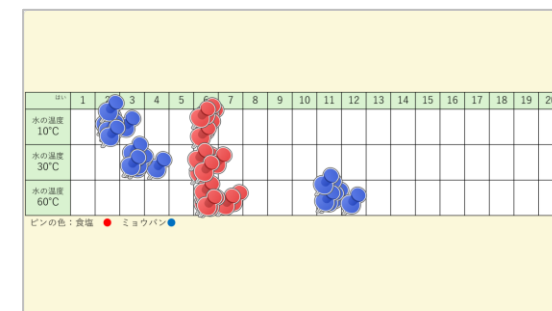
水の温度とものがとける量を調べましょう

	水の温度 10℃	水の温度 30℃	水の温度 60℃
食塩	6 はい	6 はい	6 はい
ミョウバン	2 はい	3 はい	11 はい

はい	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
水の温度 10℃		●				●														
水の温度 30℃			●																	
水の温度 60℃																				

ピンの色：食塩 ● ミョウバン ●

全グループの実験と記録が終わったら、先生が集計を行い、結果をクラス全体に提示する



ピン集計の結果をカード作成した例